

PROTECTON インテリアウォール VK-200

■ 塗り重ね乾燥時間

	5~10℃	23℃	30℃
塗り重ね乾燥	5時間以上	2時間以上	1時間以上

乾燥時間は目安です。
使用量、通風、湿度および基材の状態によって異なります。

■ 容量・荷姿

容量	15kg、3kg
色相	淡彩
つや	つや消し
規格	JIS K 5663 2種相当*

*当該規格の性能を満たしています。(社内試験)

■ 塗膜性能

試験項目	規格	性能
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	合格
塗装作業性	2回塗りで、塗装作業に支障があつてはならない。	合格
低温安定性 (-5℃)	変質してはならない。	合格
乾燥時間 (h)	標準状態 2以下 / 5℃ 4以下	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
隠ぺい率 (%) 白及び淡彩	95以上	合格
耐アルカリ性	18時間浸したとき異常がないものとする。	合格
耐洗浄性	100回の洗浄に耐えるものとする。	合格
抗菌性	フィルム密着法による菌数測定。(JIS Z 2801に基づく)	合格
抗ウイルス性	フィルム密着法によるバクテリオファージ感染値測定。(JIS R 1756に基づく)	合格
TVOC	標準圧力で、満室または開始点が、250以下(化学物質質量が、1%以下であること。(日本塗料工業会の室内用建築用塗料の目標基準))	合格
臭気	従来品と比べ、極めて少ないこと。(社内規格)	合格
ホルムアルデヒド吸着性	吸着が認められること。(社内規格)	合格

施工上の要点と注意事項

※詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにご確認ください。

- 結露・結露が発生するような用途・場所での使用は避けてください。濡しい結露が発生する場所では、塗料中の水分成分が表面に滲出し、粘着物などとなって析出するおそれがあります。濡しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
- 建築場所の湿度が75%未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 塗装後、乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、強風の多い場合には、雨、はく塵、粉塵、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、換気扇などで湿気を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後拭き取り除去してください。
- 色相によっては、結露・結露によって色相が変化することがありますが、乾燥すると元に戻ります。
- 乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤で拭き取り、せっけん水で洗浄してください。
- スプレーノズルの先端は、ときどき水洗いをしてください。作業効率の低下および塗りむらの原因となります。
- 乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じることがありますが、時間とともになくなります。動物の尿は、はけが固まったり乾かたりすれば、できるだけ早い段階で除去してください。塗膜に汚れが生じるとおそれがあるため、乾かす前に塗膜の上への塗装は避けてください。
- 本品は必ず2回塗りをしてください。1回塗りと2回塗りは仕上がり感が異なります。
- つや有り仕上げを塗り替える場合、種類によっては適性がない場合がありますので、試し塗りをしてから本施工してください。
- 繊維壁、耐火被覆用耐火カルシウム板、ロックウールなどの非常にせり弱な素材には塗装できません。
- 吸音板取り付け用断熱材(シールマットIIなど)の塗り替えには使用できません。
- 氷点下で貯蔵すると凍ります。凍らないよう5℃以上で貯蔵、保管してください。
- 旧塗膜に発生した藻、かびは、洗浄などにより除去し、清潔な状態にしてください。付着菌害をおこすおそれがあります。
- 肌化面(凹凸の多い下地では、ニップファイブ選定シーラー、フラインパーフェクトシーラー)を使用してください。
- やにが著しく付着している場合は、ウエスなどでやにを水拭きして除去し、被塗膜を十分に乾燥させてから塗装してください。希釈を少なくし、1回目の塗装を十分に乾燥(目安23℃、6時間)させてから2回目の塗装をすることでやにの付着が向上します。シミ、あく面は止まりにくい場合がありますので、ウエスなどで水拭きを行い、被塗膜を十分に乾燥させてから塗装してください。
- 下地にタワのやにが著しい場合は、下塗り材として水性シミ止セラーIIを塗装してください。薄化ビニルクロスのはがれ、めくれ、浮きなどは接着剤で貼り付け、ローラーで圧着したり、類似クロスで面合わせをするなどあらかじめ補修してください。またクロスは接着力が低下している場合、塗装することでクロスが浮き上がることがありますので、クロスのはがれはあらかじめ接着剤などで押さえておくことが安心です。
- 露地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製CH2型で測定した場合)、または5%以下(ケット科学社製H500シリーズコンクリートレンジで測定した場合)の条件で塗装してください。
- 内装の新設仕様の場合は、必ず下塗り(シーラー)を塗装してください。
- 材の若いコンクリートなどセメント成分が十分に硬化していない場合、エプロレンセンが発生するおそれがありますので、溶剤系シーラーをご使用ください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- 傷み部への塗装は必ず養生してください。
- 薄塗りまたは、ゆとり不足、仕上がり不良などが起こるため、規定塗膜を超えて希釈しないでください。
- 顔色には必ず当社専用の原色をお使いください。
- 大面積の塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの条件を同一にしてください。
- はけ塗り仕上げ(ローラー仕上げ)が混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので(はけ塗り)の部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ローラー塗りの場合、ローラーは同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目より、色相や仕上げ感が違って見えることがあります。
- 塗装方法により色相が多少変化する場合がありますので、ローラー塗りはできる限り入り隅まで入れてください。
- 汚れ、さびなどにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- 布クロス、紙クロスや汚染防止のクロス(シリコン加工され水をかけると濡しくクロス)には塗装できません。布クロスで可動部移行が考えられる場合は所定の仕様で塗装してください。
- ローラー、はけなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、はじきなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でください。
- 可動部が多く含まれる壁クロス、紙クロス、壁紙、ビニルクロス、プラスチック、ゴム、パッキン、合成皮革などへの直接塗装はお避けください。これらの素材に塗装が直接施されることのないようご注意ください。
- 塗料は容器が均一になるようによく混ぜてください。特につや消し剤では、つや消し剤が沈んでいる場合がありますので、かきはん機を用いて底層の沈降物を十分にかきはんしてご使用ください。
- 開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密閉してから冷蔵で保存し、速やかに使い切ってください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を倒壊はしないでください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 [PROTECTON インテリアウォールVK-200]

横倒禁止

- 本来の用途以外に使用しないでください。
 - 使用前に取扱説明書を手入してください。
 - すべての安全注意を良く理解するまで取り扱わないでください。
 - 粉じん/塵/ノズル/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
 - 取扱い後は、手洗いやよろろがいを十分にしてください。
 - この製品を使用する時に、救急または医療をしないでください。
 - 保護手袋/保護メガネ/保護靴を必ず着用してください。
 - 気分が不快時は、医師の診断/手当てを受けてください。
 - 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
 - 口をすいてください。
 - 容器からこぼれた時は、砂などを散布した後処理してください。
 - 吸入した場合、気分が悪い時は、医師に連絡してください。
 - 吸入した場合、空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸を止め、安静で休息させてください。
- ※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示と異なる場合があります。
■詳細な内容、表示例以外の商品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は、事前に相談ください。

危険	危険有害性情報
	発がんのおそれ/臓器の障害(単回ばく露)/長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

日本ペイント株式会社

北海道支店 ☎011-370-3101 近畿支店 ☎06-6455-9608
東北支店 ☎022-232-6712 中国支店 ☎082-281-2180
関東支店 ☎03-5479-3614 四国支店 ☎0877-56-2346
北関東支店 ☎03-5479-3614 九州支店 ☎092-751-9861
中部支店 ☎052-461-1960

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名、ロゴマークは、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright © 2020 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-Y070

AA201008T

2020年10月現在

PROTECTON インテリアウォール VK-200

室内用高機能(抗ウイルス・抗菌・低臭)塗料

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

防火材料認定番号	品目名
NM-6585	塗料塗膜/不燃材料
QM-9816	塗料塗膜/準不燃材料
FM-9394	塗料塗膜/難燃材料

強ウイルスに、備えをON **抗ウイルス
抗菌**

新世代ペイントテクノロジー [プロテクトン]

PROTECTON



NIPPON PAINT CO., LTD.

まもるべき未来のために、
そのペイントテクノロジーは生まれた。
[プロテクトン]



ウイルスとともに生きる。そう言われる時代に、人びとの健康をまもりたい。安全で快適な未来をつくってきたい。そのためにペイントは、従来の概念を超えるイノベーションが必要でした。日本ペイントホールディングスが新たに開発した「プロテクトン」。例えば、光触媒により太陽光や室内の照明に反応して、塗膜表面に付着したウイルス・細菌を抑制する先進の機能を実現。今後、塗料製品にとどまらず、あらゆるシーンにお応えできるよう形を変えて広がっていきます。プロテクトン、そのテクノロジーは進化しつづける。リスクに備えるために。あなたの新しい日常に寄り添い、たいせつな人をまもるために。

塗膜表面に付着したウイルス・細菌99%※抑制。

※全てのウイルスや菌あるいは特定のウイルスや菌に対する効果を保証するものではありません。また、病気の予防や治療効果を示すものではありません。

塗るだけで、塗膜表面に付着したウイルスや菌を抑制



※本製品は、全ての菌やウイルスあるいは特定の菌やウイルスに対する効果を保証するものではありません。また、病気の予防や治療効果を示すものではありません。
注) 被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件により性能に差異が生じることがあります。

■ 用途

マンション・戸建・教育施設・商業施設・病院など
抗ウイルス・抗菌対策が求められる建物内部壁面に最適

■ 適用下地

塩化ビニールクロス・コンクリート・モルタル・プラスターボード

■ 標準塗装仕様

●新設

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /面)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	ニッペ水性カチオンシーラー	透明	1	0.10~0.16 ②)	4時間以上	無希釈	はけ・ワールローラー
		ホワイト				水道水	
上塗り	PROTECTON インテリアウォール VK-200	2	0.12~0.14 ②)	2時間以上	水道水	0~7	はけ・ワールローラー
						0.13~0.15 ②)	

※下塗りには、水性透明シーラー、水性ホワイトシーラーも使用できます。

●塗り替え(旧塗膜・塩化ビニールクロス面)

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /面)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下地調整	旧塗膜・塩化クロスなどのめくれ、浮き、はがれなどは十分に補修し、汚れ、ゴミなどの付着阻害物は、中性洗剤やペーパーなどで除去し、水拭き後乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	ニッペ水性シミ止めシーラーⅡ	1	0.11~0.13 ②)	4時間以上	水道水	0~5	はけ・ワールローラー
						0~7	
上塗り	PROTECTON インテリアウォール VK-200	2	0.12~0.14 ②)	2時間以上	水道水	0~7	はけ・ワールローラー
						0.13~0.15 ②)	

※上塗りには、水性カチオンシーラー(透明・ホワイト)も使用できます。(下地が旧塗膜の場合)

②)

■「ニッペ水性カチオンシーラー(透明・ホワイト)」の塗り付け量は0.09kg/m²/面です。■「PROTECTON インテリアウォール VK-200」の塗り付け量は0.10kg/m²/面です。■「ニッペ水性シミ止めシーラーⅡ」の塗り付け量は0.09kg/m²/面です。■使用量: 被塗表面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の使用質量 ■塗り付け量: 被塗表面単位面積あたりの塗装材料(希釈する前)の付着質量 ■風化面: 吸込み面の濡しい下地では、ニッペファイン浸透シーラー、ニッペファインパーフェクトシーラーをご使用ください。■カタログに記載されている内容は、一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場、部位に塗装される場合は事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いいたします。

※上記の数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
※塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください(組み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)。
※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。